



「トゥエンティ ワン」フレンチ・ダイニングの営業自粛に関しまして

ヒルトン東京は、同ホテル内レストラン「トゥエンティ ワン」のメニューにおいて、不適切な表示があるとの疑いで9月9日、公正取引委員会の調査を受けました。同ホテルは事態を重く受け止め、「トゥエンティ ワン」の営業を20日間自粛する事といたしました。

本件については、「トゥエンティ ワン」メニューにおける前沢牛フィレとの表示について、実際は山形牛フィレが使われていたといった疑いが一例として挙げられています。

ホテル経営陣はこの事態を非常に重く受け止め、現在公正取引委員会の調査に全面的に協力をすると共に、内部調査を行っています。

この度の件でお客様、関係者の皆様に多大なるご迷惑と誤解を招いてしまいました事に対して深くお詫び申し上げますと共に、二度とこのような事が起こる事のないよう、再発防止体制の確立と信頼回復に努めて参る所存です。

平成20年9月19日

ヒルトン東京
総支配人
クリスチャン・R・ボーダー